



# ほけんだよい

平成30年6月29日

名手保育園



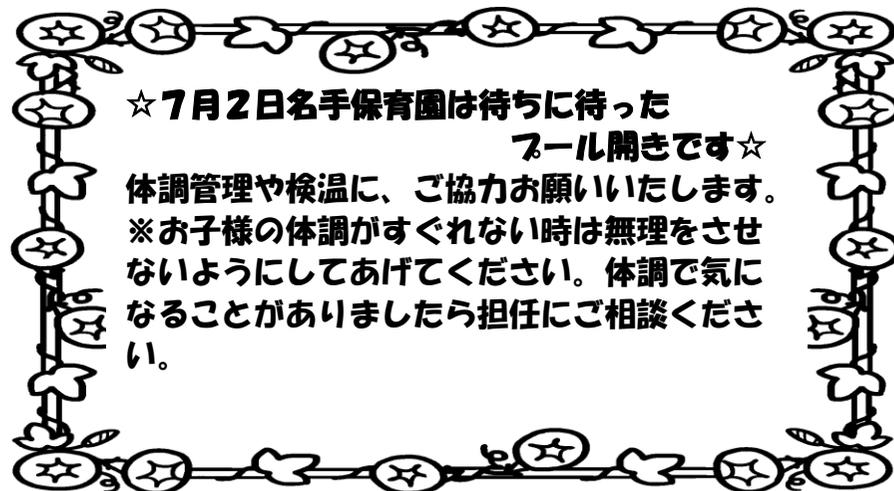
## とびひについて

とびひは正式には「伝染性膿痂疹」といいます。「膿痂疹」は皮膚を傷つけた結果皮膚に常在している細菌による化膿した皮疹(皮膚表面にできる膨らみ)です。

原因菌の大多数は「黄色ブドウ球菌」か「溶連菌」で、感染力は強く「かゆいかゆい」とかき壊すことでまるで「飛び火」のように全身に広がるため、このように呼ばれています。

これらの原因菌は全身症状(発熱など)を起こすこともあります。人への感染経路については、水を介しての間接的感染はないとされています。しかし、プールの水は塩素消毒しているため塩素が肌に残留することで症状を悪化させる可能性があるため入ることは好ましくないとされています。このため、とびひがある子どもにはできるだけプールに入らないよう保育士から保護者の方にお話しさせていただいています。

☆子ども達みんなが楽しくプール遊びできるようにご協力お願いいたします。



☆7月2日名手保育園は待ちに待った  
プール開きです☆  
体調管理や検温に、ご協力お願いいたします。  
※お子様の体調がすぐれない時は無理をさせないようにしてあげてください。体調で気になることがありましたら担任にご相談ください。

## ☀夏の皮膚ケア☀

あせもの予防には、汗をかいたままにしないことが大切。シャワーを浴びるのが理想的ですが、出来ない時は着替えたい清潔なタオルで拭きたいしましょう。また、蚊などに刺されたら、すぐに流水で洗い、薬を塗るとかゆみが強くなりません。どちらもかき壊すととびひになることがあるので、早めのケアが大切です。

